

ごみ処理施設基幹的設備改良工事 令和4年度分工事進捗報告

筑西広域市町村圏事務組合
環境センター 基幹改良等推進室

目次

ごみ処理施設の基幹的設備改良工事とは	P.1
基幹的設備改良工事の概要図	P.2
令和4年度工事実施箇所写真	P.3～5
基幹的設備改良工事 工事進捗表	P.6

ごみ処理施設の基幹的設備改良工事とは

1. 環境センターの状況

環境センターは平成15年の供用開始以来、20年を経過し施設の老朽化が進んでおり、老朽化したごみ焼却施設を安心安全な施設としてリニューアルするため、施設機器の大規模な更新工事（基幹的設備改良工事）を実施しています。

工事を行うことにより工事終了後15年間は、安全で安定した処理が可能ながごみ焼却施設に生まれ変わります。

2. 基幹的設備改良工事の概要

■設備更新による延命化

- ・ごみ焼却施設は耐用年数おおむね20年とされており、それを延命化計画に基づく基幹的設備改良工事により延命化し長期にわたる適切な運転の維持を目指す。

■熱回収能力の増強による発電量増加及び省エネルギー化を目的とした各種設備更新及び延命化

- ・ボイラーの伝熱面積の拡大
- ・焼却炉の更新
- ・焼却システム改修及び設備機器の更新

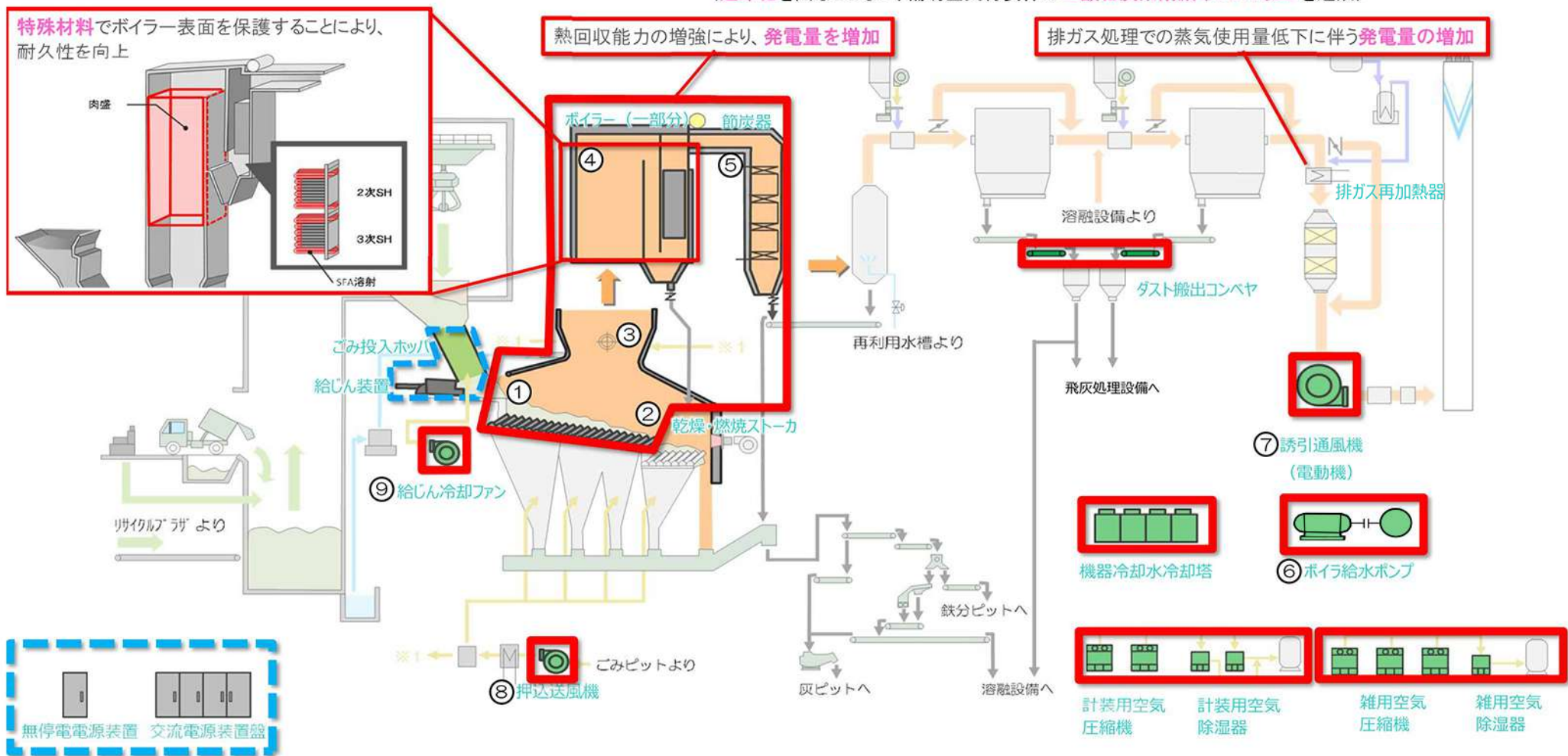
} 施設稼働時のCO2排出量が5%以上減少。

■工事期間

令和3年7月から令和8年2月末まで

環境センター 焼却施設における基幹的設備改良工事の概要

(延命化を図るとともに、補助金交付要件の二酸化炭素削減率5.0%以上を達成)



焼却システムの改修により、電子計算機システム(DCS)及び自動燃焼制御装置(ICC)を更新

電子計算機システム (DCS)

自動燃焼制御装置 (ICC)

その他設備の更新

【凡例】

- …設備を更新して延命化を図る
- 設備を更新して延命化及び二酸化炭素削減を図る

① 燃烧設備(炉内)
施工前



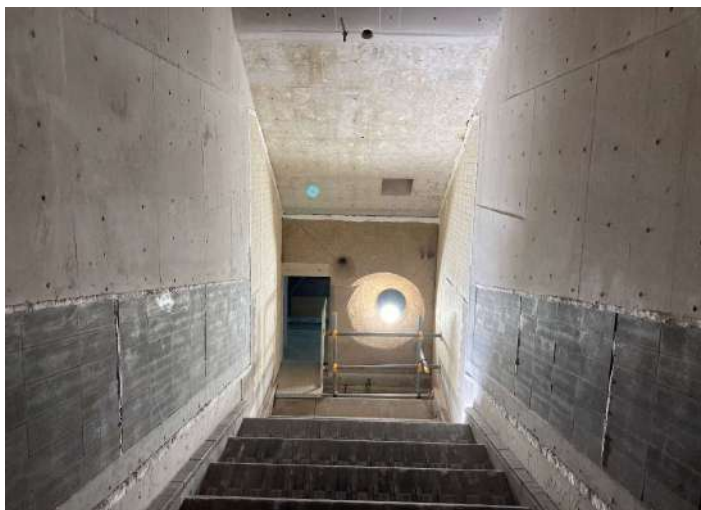
燃烧設備(炉内)
施工後



② 燃烧設備(炉内)
施工前



燃烧設備(炉内)
施工後



③ ボイラ耐火物(炉内)
施工前



ボイラ耐火物(炉内)
施工後



④ボイラ上部(炉外)

施工前



ボイラ上部(炉外)

施工後



⑤ボイラ節炭器

施工前



ボイラ節炭器

施工後



⑥ボイラ給水ポンプ

施工前



ボイラ給水ポンプ

施工後



⑦誘引通風機電動機

施工前



誘引通風機電動機

施工後



⑧押込送風機

施工前



押込送風機

施工後



⑨空冷壁送風機(撤去)

新設



給じん冷却ファン(新設)

施工後



筑西広域市町村圏事務組合 環境センター
 ごみ処理施設 基幹的設備改良工事 工事進捗表

項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	出来高 100%	
工 程	準備工	→						
	1号炉				→			
	2号炉			→				
	3号炉	→						
工事進捗	計 画	年度計						
		累計	1.4%	39.9%	5.1%	25.0%	28.6%	
	実 績	年度計	1.4%	41.3%	46.4%	71.4%	100%	
		累計	1.0%	40.3%	42.7%			50%
		1.0%	41.3%				0%	